

2

将来ビジョンの具体的な提案

Vision 1

万博理念を継承するまち

1 川と農の再生（里山の再生）

背景

これからのライフスタイルは、お天道様が照り、川がきれいなところで田畑を耕し、幸せに暮らすという人と自然との関わりが重要である。長久手町には、川と農地に触れられる、そんな里山環境がある。そこで、長久手町の特徴である自然と農を取り入れた目玉事業として、「香流川の再生プロジェクト」「農の再生プロジェクト」を提案する。

これらの事業では、町民レベルで川などの公共空間を活用していく上で、法律の様々な規制が考えられるが、国・県・町・町民の各主体が協働して、できる範囲を認識し分担することで、この状況を打破していくことも含んでいる。

提案

■ 香流川の再生プロジェクト「香流川満喫宣言！」

このプロジェクトは、香流を「自分達の川だ！」と胸を張って誇れるような町民自慢の川に育てていくとともに、毎日の暮らしの中で川を感じられるような長久手ライフを実現するものである。

○自然を遊ぶ川づくり

- ・最近の香流川の水質は、以前と比べてきれいになった。魚も増え、自然生態系が維持されている。今後も多自然川づくりや魚道づくり、水質浄化を進めることでこの川のきれいさ、良さを維持していく。
- ・そんな川で、子ども達が魚捕りや魚釣りなど安心して川遊びができる場所や、下流部分でのビオトープなどの親水施設を整備する。同時に、川を楽しむイベントも開催することで、川の楽しさを広め、目いっぱい遊ぶことで、次世代へ川の良さを継承していく。

○来て見て楽しむシンボリックな川づくり

- ・誰もが香流川を歩いて楽しめるように、両岸について、現在、リニモの公園西駅から長久手温泉周辺まで整備されている遊歩道を下流まで延伸整備する。当然、遊歩道はバリアフリーである。
- ・香流川全体を桜並木にし、桜の名所を目指す。
- ・香流川の中でも、前熊橋から溝下橋までの区間は、ござらっせなど集客施設と近いいため、それらの施設と連携して観光客を誘致できるように、川的美観や遊歩道、親水広場など集中的な整備を行う。

■ 農の再生プロジェクト「耕作放棄地ゼロ宣言！」

このプロジェクトは、農と人の関わりを今まで以上に膨らますことで、田園バレー事業で進めてきた農のよるまちづくりを拡大・充実させるものである。より一層素晴らしい農環境をつくり、日本の大きな課題である食料自給率アップにもつながるものである。

○いろいろな手法で農地づくり

- ・市民農園を今まで以上に拡大する。特に、リニモからのアクセスに便利な、公園西駅からござらっせ周辺までの田畑を活用し、規模を拡張して農園を整備する。
- ・さらに、気軽さを重視し、農について話せる談話室や農に関する書籍を集めた図書室、昔の農機具を展示するスペース、農具の貸し出し、種・苗・肥料の販売、着替えもできる場所などを備えた施設を市民農園内に整備する。手ぶらで来られる気軽な農を可能とする。
- ・本格的に農を始めたい人への農地の提供を円滑にするため、休耕田や遊休農地を仲介するしくみを行政と協力して整備する。遊休地を利用し、緑を増やせば、CO₂吸収量を増やすこともできる。
- ・田畑のオーナー制度を導入する。

○農を受け継ぐ人づくり

- ・若者をはじめ、多くの人が農に興味を持ち、農に関わる入口となるよう、収穫祭や植え付け祭などイベントを企画・開催する。
- ・農学校や農園内の施設などで、農について学ぶことのできる学習の場を充実させる。農初心者や若者、後継者などの人材を育成する。
- ・小学校のみで終わってしまう農体験を、中学、高校、そして大人になるまで継続的に農を体験できるさまざまな場を確保する。

○未来につながる農法づくり

- ・有機農法や無農薬栽培など環境にやさしい農法を広めていく。環境にやさしい農から生まれた農産品を長久手ブランドとして売り出していく。
- ・生ゴミや剪定くずなどをリサイクルし、堆肥化できるしくみをつくる。
- ・身近な農である家庭菜園も推進する。

○グリーンツーリズムの実現

- ・素晴らしい農環境、川などの自然があれば、十分な観光資源になる。それらを観光資源としたグリーンツーリズムを展開するため、拠点を設け、宿泊所や休憩所などを整備する。

期待される効果

- ・香流川を通して自然の大切さを再確認し、次世代へと継承していくことが期待される。
- ・気軽に農体験ができる設備を整えることによって、初心者や若者などが農に触れ、農業後継者の育成につながると期待される。また、そこから食糧自給率の向上も期待される。
- ・川や農環境などの自然を観光資源としてとらえることで、観光客の誘致につながると期待される。

2 未来へつなげるエコ長久手

背景

ライフスタイルは、我々人間が太古の昔に生まれて平成の今に至るまで、ずっとつないできたわけだが、今日の我々のライフスタイルはどこを目指すべきだろうか。移動手段として、万博開催に合わせてリニモが整備されたが町民は本当に利用しているか、相変わらず自動車に頼っていないだろうか。

今、世界的に「エコ」への取り組みが常識となっている。愛・地球博の継承資産でもある「エコ」をキーワードとして、技術発展だけでなく自然と共生したライフスタイルを万博城下町である長久手町で実現していく。このことにより世界に情報を発信し、自然と共生したライフスタイルを未来へつなげていくことを目指す。

提案

■ 環境にやさしい暮らしプロジェクト「町民エコ宣言！」

このプロジェクトは、町民一人ひとりのエコライフを一步一步着実に進め、その積み重ねとして、長久手町全体をエコタウン化し、世界をリードするエコ長久手を目指すものである。

- 子どもを含め、町民一人ひとりが、自分のレベルに応じたエコ宣言を行い、それに責任を持って取り組む。それらを通して、太陽光パネルの設置、雨水利用、壁面・屋上緑化、自転車利用など環境にやさしい暮らしを町内全体で進めていく。

(例)

	家庭	交通
A 宣言	太陽光発電、屋上緑化を導入する。	環境にやさしい車を利用する。
B 宣言	雨水を利用し、庭に緑を植える。	自転車と公共交通で通勤する。
C 宣言	家庭で節電に取り組む。	車の利用を週末だけに控える。

- 公共施設で、太陽光、風力、バイオマスなどの自然エネルギーを一層活用する。
- 民間事業者も、例えば食料品店なら過剰包装をなくすなど、エコ活動をより一層進める。
- 廃油（てんぷら油）をはじめ、様々なリサイクルのしくみを町内につくり、資源・エネルギーの有効活用を進める。
- 長久手町オリジナルのエコマネー、エコポイントを導入し、町民エコ活動を活発にする。
- 様々なプロジェクトを促すため、町全体でのCO₂削減の数値目標を掲げ、町民共通認識のもと、取り組みを進める。同時にそれを、長久手スタンダードとして世界へ発信する。

■ 快適サイクルライフプロジェクト「自転車全開宣言！」

このプロジェクトは、エコ生活のひとつでもある自転車利用を町内で一層促進し、自転車のまち長久手の実現を目指すものである。

- ・自転車専用レーンの設置など自転車の安全な利用を考えた道づくりを行う。また、そのような道を町内にネットワーク化し、移動を快適にする。
- ・長久手古戦場駅から北上し、香流川沿いに公園西駅まで、1級のサイクリングコースを整備する。交通量が多い溝下橋周辺は、都市計画道路の整備計画にあわせて立体化を目指す。
- ・町外から来る人のためにも自転車とともに長久手へ来ることができるよう、サイクルトレインとしてリニモの活用の広がりを働きかける。

■ 万博理念を継承するボランティアづくり

このプロジェクトは、川づくりから農の再生、エコ活動など様々な万博理念を継承する取り組みを実際に担う人材を発掘するものである。

- ・長久手町には、ボランティア活動をやりたい人や元気な高齢者、団塊の世代が多数いる。こういった人たちに地域ボランティアとして活躍できる環境を整え、上記の様々な取り組みの担い手を育てる。そのために、様々な選択肢を提示して、自分のやりたいことを選べるような仕組みを構築する。

期待される効果

- ・「町民エコ宣言！」を実施し、長久手町全体で着実にエコライフを進め、世界をリードするエコタウンとなることで、長久手町を世界へPRすることができる。
- ・「自転車全開宣言！」を実施することで、CO₂を削減し、町民の健康増進にもつながると期待される。
- ・エコを実践する人材を発掘し、育成する仕組みを構築することで、町民一人ひとりがやりがいを見つけ、万博の理念を継承したまちづくりの担い手となることが期待される。

タウンガイドマップ長久手

尾張旭市 晴丘町 雁又

瀬戸市



香流川の再生プロジェクト

- ・多自然川づくり、魚道づくり
- ・水質浄化
- ・安心して遊べる場所の整備
- ・ピオトープの整備
- ・川を楽しむイベントの開催

施設の充実 香流川集中整備

溝下橋の整備が課題

万博理念を継承するボランティアづくり

- ・地域ボランティアが活躍できる環境づくり
- ・まちづくりにかかわる担い手の育成

きれいな神明川

長久手古戦場～公園西駅までを サイクリングロードでつなげる

遊歩道の整備 桜並木の整備

農園の充実

手ぶらで来ても大 丈夫な施設整備

農の再生プロジェクト

- ・市民農園を拡大
- ・手ぶらで来ても大丈夫な便利な施設の整備
- ・休耕田や遊休農地を仲介するしくみ
- ・収穫祭や植え付け祭などイベント開催
- ・農を学習する場の充実
- ・農体験できる機会の充実
- ・環境にやさしい農法
- ・リサイクルの推進
- ・グリーンツーリズムの実現

快適サイクリングプロジェクト

- ・町内自転車道のネットワーク化
- ・サイクリングコースの整備
- ・リニモをサイクリングトレインとして活用

サイクリングトレイン

環境にやさしい暮らしプロジェクト

- ・町民エコ宣言
- ・自然エネルギー活用
- ・リサイクルによる資源・エネルギーの有効活用
- ・長久手版エコマネー、エコポイント
- ・CO₂削減数値目標化

凡例

市界	区界
町界	大字界
大字界	大字界
主要道路	主要道路
一般道路	一般道路
河川	河川
公園	公園
学校	学校
駅	駅
公共施設	公共施設
商業施設	商業施設
文化施設	文化施設
スポーツ施設	スポーツ施設
その他	その他

1:10,000 0 500 1,000m

タウンガイドマップ長久手をベースに作成

